

# 平成 22 年度 保育所中堅保育所長研修会実施要領

## 1. 目 的

- ・保育所保育指針の周知
- ・保育所長として適正な保育所の運営と管理
- ・保育所長としてのさらなる専門性の向上

## 2. ね ら い

- ・保育所保育指針を踏まえた保育実践について理解する。
- ・保育制度の動向について理解する。
- ・保育所の社会的な責任について理解する。
- ・保育所の適正な運営と管理について理解する。
- ・保育所長の責務について理解する。
- ・保育所における人材育成について理解する。

## 3. 主 催

社会福祉法人 日本保育協会

## 4. 後 援

厚生労働省

## 5. 対 象

保育所長の経験年数 5 年以上の保育所長等とします。

## 6. 人 員

都道府県・指定都市・中核市ごとに、2 名程度（1 施設 1 名）とします。

## 7. 定 員

200 名

## 8. 期日及び場所

<期 日> 平成 23 年 2 月 23 日（水）・24 日（木）・25 日（金）の 3 日間

<会場・宿舎> 浦安ブライトンホテル

〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1-9

電話・047-355-7777 番

会場までのご案内は 15. 交通案内を参考にしてください。

## 9. 経 費

- (1) 研修の受講料は徴収しません。ただし、参考資料その他の雑費として 4,500 円、宿泊費として 35,500 円（2 泊 3 日 4 食付）の合計 40,000 円をお預かりします。受講票送付の際に指定する口座にお振込ください。
- (2) 交通費は自己負担になります。

## 10. 締 切

各都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課が指定する期日までにお申込みください。

## 11. 研修内容

研修科目	研修のねらい	研修内容	方法・時間	講師名
1. 保育制度の動向とこれからの保育所	保育制度の動向を研修し、これからの保育所運営の展望について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育制度改革の経過と現状</li> <li>・保育制度改革を踏まえた保育所の運営</li> </ul>	講義 1時間30分	厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課課長 今里 讓
2. 保育所保育指針と施設長の責務	保育所保育指針における施設長の責務について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所保育指針における施設長の責務</li> <li>・保育所職員の専門性の向上に施設長の果たす役割</li> </ul>	講義 1時間30分	厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課保育指導専門官 丸山 裕美子
3. 保育所における事故予防	保育所における事故予防の意義を、具体的なケースの検討を通じて理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所におけるリスクマネジメント</li> <li>・保護者との関係づくりの留意点</li> <li>・事例に学ぶ保育所の事故予防の実践のポイント</li> </ul>	講義 3時間	東京きぼう法律事務所 弁護士・社会福祉士 寺町 東子
4. 保育所の組織マネジメント	保育所の組織マネジメントの考え方や手法について理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所の評価と保育の質の向上</li> <li>・組織力を高める保育所のマネジメント</li> <li>・保育所の人材育成</li> </ul>	講義・討議 3時間	愛知東邦大学 教授 矢藤 誠慈郎
5. 保育制度改革とこれからの保育所運営	保育制度改革の現状と、これからの時代に則した保育所運営のありかたについて理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て新システムについて、多様な視点で捉える</li> <li>・「子育ての社会化」に保育所が果たす役割</li> </ul>	パネルディスカッション 3時間	《司会》 淑徳大学 教授 柏女 霊峰 《パネラー》 野木保育園 理事長 日本保育協会 理事 坂崎 隆浩 あけぼの幼稚園 園長 財団法人全国私立幼稚園幼児教育研究機構 副理事長 安家 周一 NPO 法人せたがや子育てネット 代表 松田 妙子 横浜市家庭保育福祉員 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会 理事長 鈴木 道子

## 12. 日程表

日		時間																			
		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	30	20	35	15	30	20
第1日	平成23年2月23日 (水)						受付	開講式	保育制度の動向とこれからの保育所	保育所保育指針と施設長の責務						交流会					
第2日	平成23年2月24日 (木)	朝食	保育所における事故予防					昼食	保育所の組織マネジメント												
第3日	平成23年2月25日 (金)	朝食	保育制度改革とこれからの保育所運営					閉講式													

## 13. 申込み手続

受講申込みの受付は都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課になります。別紙の申込書に必要事項をご記入の上、同主管課から日本保育協会に郵送にてお申込みください。

お申込みについては、都道府県・指定都市・中核市ごとに原則2名程度ですが、これを超える場合は申込書の優先順位欄に優先順位をご記入ください。その場合は全体の受講の状況によっては受講いただけない場合もございます。その際には各主管課へ日本保育協会よりご連絡します。

なお、各主管課からの申込書の送付先は次のとおりです。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53番1号 こどもの城13階  
 社会福祉法人 日本保育協会 研修部（加藤、小檜山、今井）  
 電話 03-3486-4420（研修部直通）  
 FAX 03-3486-4415  
 E-mail [kensyu@nippo.or.jp](mailto:kensyu@nippo.or.jp)（加藤）

### ※個人情報の取り扱いについて

申込書に記載していただく個人情報は、研修の実施上必要なお申込み内容の確認、及び受講者となった方へ受講票を送付する際に使用します。また、日本保育協会からお申込みいただいた方や、保育所へ連絡する必要がある際に使用します。これらの目的以外には使用しません。

## 14. その他

- (1) 研修会の通修での受講はできません。
- (2) 受講者は全員合宿（相部屋）となります。
- (3) 受講者には日本保育協会から各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- (4) 研修の全課程を受講された方には修了証を発行します。
- (5) お申込み後の受講取消しはできません。
- (6) 研修期間中の途中からの受講はできません。
- (7) 第1日目の昼食は各自ですませてからご来場ください。
- (8) 保育所中堅保育所長研修会の宿泊（食事含む）については、日本保育協会の指定する旅行代理店に業務委託して実施します。

## 15. 交通案内

### ○JR・地下鉄をご利用の方

【JR 京葉線・武蔵野線 新浦安駅直結】

- ・JR「東京駅」より快速で約17分
- ・JR 京葉線「海浜幕張駅」より快速で約12分
- ・JR 武蔵野線・総武線・地下鉄東西線「西船橋駅」より JR 線乗換えて約8分
- ・地下鉄日比谷線「八丁堀駅」より JR 線乗換え快速で約15分
- ・地下鉄有楽町線「新木場」駅より JR 線乗換え各駅停車で約9分

### ○リムジンバスをご利用の方

【羽田空港より】 新浦安地区ホテル⇄羽田空港間 リムジンバス運行 約40分

※停留所はオリエンタルホテル東京ベイをご利用ください。浦安ブライトンホテルと隣接しております。

※下記時刻表は、羽田空港第2ターミナル発となります。第1ターミナル発は、5分後になります。

	羽田空港(第2ターミナル)出発時刻														
	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
オリエンタルホテル東京ベイ	45		BC 25	25	25	BC 25	BC 25	25	25	BC 25	BC 30	30	10 BC 45	30	BC 10 BC 45

共同運行会社記号/東京空港交通（無印） 東京ベイシティ交通（BC）

### 【路線図】



